

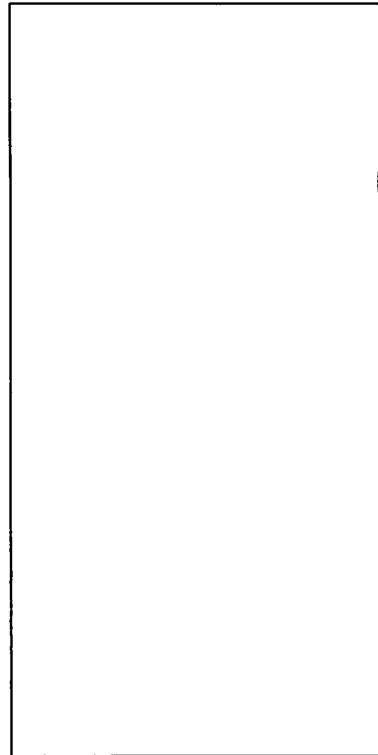
弟子 でし

わかれ道 みち

みなさんは、山登りや、ハイキングに行ったとき、  
はじめて通る道で、行き先が二つにわかれていること  
がありますね。そんな時は、どちらに進んでいいのか  
迷ってしまいますね。

道案内の目じるしがあればいいのですが、ない場合は  
どうしますか。

こんなとき、みなさんならどのようなようにして先の道を  
進むか、考えたことをつぎの空白に書いてください。



イエスさまに従った弟子たち

イエスさまに従った弟子たちは、いろんな困難を  
のりこえて、イエスさまのあとに従いました。

あるときは、もういやだと思ったかもしれませぬ。

あるときは、自分が最初に考えていたのとは、ちがった方向にいつてしまったかもしれません。

これほど、イエスさまの弟子になることはたいへんなことです。ただ、イエスさまが何かをしてくれることだけを考えていたのでは、たりないのです。

今日の福音を読んで、とてもきびしすぎるから、自分はイエスさまについていけないと思つた人が多  
いようです。でも、はじめに見たように、だれでも、  
わかれ道に来たときには、どちらかの道を選ばないと  
いけないのです。

たしかに、どちらの道も大切かもしれませんが、ひ

とりの人間にできることは限られていて、いろんな大切なことから、一つを選ばないといけないのです。

イエスさまに従うときも同じです。だから、自分の行く道を選んでいけるように、よく考えないといけないのです。

